

履修モデルE 「健康福祉・サービスプログラム」(124単位)

区 分	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎教育科目	学習力の養成	●初年次セミナー1 ●利他共生1							1	
	思考力の養成	★●情報リテラシー1	★●データリテラシー1				●問題解決法1	★●創造思考法1	4	
	表現力の育成	★●コミュニケーション英語Ⅰ(基礎)Ⅰ ●表現技法Ⅰ(読解・分析)Ⅰ	★●コミュニケーション英語Ⅱ(応用)Ⅰ ●表現技法Ⅱ(作文・論文)Ⅰ	★●コミュニケーション英語Ⅲ(実践)Ⅰ ●表現技法Ⅲ(発表・討論)Ⅰ					6	
	人間力の養成	●自己管理と社会規範Ⅰ	●チームワークとリーダーシップⅠ	●地域活動と社会貢献Ⅰ	●他者理解と信頼関係Ⅰ				4	
	社会力の養成			★●社会的・職業的自立ⅠⅠ	★●社会的・職業的自立ⅡⅠ				2	
	人間の理解		健康管理と身体活動①	人間心理と人間行動①		スポーツと運動科学①			3	
	社会の理解		法律社会と法律問題① 福祉政策と福祉制度①	情報社会とデータサイエンス①		現代医療と生命倫理①			4	
	国際の理解					国際社会と国際問題①		国際平和と安全保障①	2	
	基礎教育科目(小計)	6	7	6	2	2	2	1	1	27
	専門教育科目	基礎科目	★●現代社会と福祉4 ★●相談援助の基盤と専門職Ⅰ2	相談援助の基盤と専門職Ⅱ2	★相談援助の理論と方法Ⅰ4					12
基幹科目		医学概論2 生活問題論2	心理学概論2 社会学概論2	★社会保障4		★地域福祉の理論と方法4	社会調査の基礎2		18	
展開科目		社会福祉分野		福祉デザインの基礎2	高齢者に対する支援と介護保険制度2 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度2 障害者に対する支援と障害者自立支援制度2 貧困に対する支援2 生活支援論2 保健医療サービス2	ジェンダー福祉論2 権利擁護と成年後見制度2 更生保護制度2 福祉サービスの組織と経営2	障害者スポーツ論2 ★社会福祉実践演習Ⅰ2	仏教福祉論2 福祉レクリエーションの理論と方法2 社会福祉の歴史2	共生援助論2	36
		教育分野					★社会福祉実践演習Ⅱ2	★社会福祉実践演習Ⅱ2		0
演習科目		★●相談援助演習Ⅰ2		福祉デザイン実践演習2					4	
実験・実習科目					福祉デザイン実践実習Ⅰ2	福祉デザイン実践実習Ⅲ3			5	
関連科目			日本国憲法2			事業計画論2	経営組織論2 福祉政策論2		8	
他学科科目				産業・組織心理学2 病弱者の心理・生理・病理2		キャリア心理学2 消費者心理学2 スポーツ医学2	障害者・障害児心理学2 健康管理論2		14	
専門教育科目(小計)		12	10	12	16	15	14	14	4	97
教育福祉学科科目										0
教職・他学科科目(小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	18	17	18	18	17	16	15	5	124	

※科目名の頭に「●がついている科目は卒業要件必修科目」、その他科目は選択科目である(ただし免許・資格取得に必修となる科目は、履修の手引きの該当箇所を確認すること)。
 ※上記の履修年次はあくまでもモデルであり、学生の希望や時間割の状況により実際の履修計画は変わってきます。また前学期・後学期についても、基本カリキュラム表通りに実施する予定ですが、年度によっては入れ替わることもありますので、各年度当初に必ず確認してください。
 *「相談援助実習Ⅰ」「相談援助実習Ⅱ」:履修登録制限除外科目(集中講義)